



園だより 8月号

港区立芝浦アイランドこども園
平成 30 年 8 月 1 日 発行



今年の夏は例年になく暑い日が続いています。連日のように“高温注意報”が発令され、**命の危険**という言葉で注意喚起されています。園舎 2 階の 3 歳児ベランダには、朝顔とゴーヤのグリーンカーテンが見事に育ち、灼熱の太陽の日差しから子どもたちを守ってくれています。子どもたちは暑い中でも、プールに入って体を動かしたり、園庭で思う存分水遊びをしたり、室内で活動した後はシャワーで汗を流しすっきりして、夏ならではの活動で元気いっぱい過ごしています。

先日の夕涼み会は、ご近隣の親子や卒園児、踊りに来て下さった松十郎先生や生徒さんなど、588名のご参加があり大盛況でした。保護者の皆様には警備や“パパみこし”等にご協力をいただきましてありがとうございました。“パパみこし”は長い行列ができて、交替交替で炎天下の中子どもたちを担いでいただきました。警備の方々もじっとしているだけでも汗が噴き出すような中、特に問題もなく会を終えることが出来ましたこと感謝申し上げます。

5 歳児、4 歳児は**太鼓とおみこし**でオープニングを盛り上げてくれました。4 歳児は、手作りのおみこしを持って運ぶことで、みんな均等に力を出さないと**おみこし**は水平にならないし、うまく歩くことが出来ないことを、練習を通して学びました。5 歳児の**太鼓**は、5 月に荒馬座の公演を見た後から練習が始まりました。**太鼓**は自分だけ上手にたたければよいではありません。みんなとリズムに合わせて、クラスで音を合わせるという協力が必要です。どうやったらいい音が出るだろうかと、こどもたちなりに試行錯誤することで工夫が生まれます。**太鼓**の演奏中、ある女の子のハッピーの紐がほどけてしまいました。その子は、まず紐なしで**太鼓**を叩き終えました。そのあと、友だちに順番を譲って後方に下がり、紐を拾って黙って自分で紐を結び直しました。その姿を見ていた職員は、どうしようか逆にオロオロしてしまいましたが、その子は平然と自分でできることをやり遂げました。立派に年長児として役割を果たした姿がとてもまぶしかったです。太鼓は、伝統文化に触れる良い機会でもあります。腕だけではなく、踏ん張ることで足腰が鍛えられ、叩くことでストレス発散になるそうで、大人の間でも習う方が増えているそうです。

この夏ご家族でお出かけする機会も多いと思います。いつもと違うことがこどもたちにとっては冒険になります。いろいろな発見を楽しんでご家族で元気に楽しい夏をお過ごしください。

園長 興津夏子



8月スケジュール

2日	(木)	園内研修
8日	(水)	園庭解放 内科健診 0・1歳
14日	(火)	消火避難訓練
15日	(水)	内科健診 0・2歳
22日	(水)	園庭解放
23日	(木)	誕生会



内科健診
8日：0・1歳児 15日：0・2歳児
園庭解放
8日(水)・22日(水)